



第4回 諏訪市文化センター 運営検討委員会

日時：令和6年12月17日（火）17：30～19：00

場所：諏訪市文化センター 第3集会室

目次

1. 前回のふりかえり

2. ワークショップ（WS）について

2-1. 全体像

2-2. タイプ分け

2-3. 今回のテーマ

2-4. 今回のルールとキーワード

2-5. 今回の方法

1. 前回のふりかえり

1. 前回のふりかえり

Aグループ (テーマ:「施設の将来像と事業展開を深掘りしよう!」)

施設の将来像	使い方	■思い切り自慢ができる場 ・記憶に残る場所 ・キラキラと思いが残るようなハレ舞台 ・ハレの場ではなく、普段の場、日常使いの居場所	■趣味のグループが寄り添える ・仲間が欲しい、子育て、赤ちゃん和妈妈 ・平日昼間に時間がある人 ・子ども(特に小学生、中学生)	■ステージで衣装を着るときに使いたい ・ロッカーのある控室(楽屋)
		■学生の学習の場 ・テスト終わりなど放課後にスペースのない人へ	■発表会の活用 ・専門人材	■親子連れや子どもの場 ・親子連れや子どもたちに来てもらいやすい場所
		■防災の拠点	■若者が利用しやすい ・文化系部活動の練習場所	■文化的価値を活用できる場 ・伝統建築とのコラボレーション 写真? ファッション? movie?

事業展開	全体	■誰でも ・防災ホールツアー ・避難訓練コンサート ・防災機能を高める(何かあった際にはどんな機能をするか知る)	芝生	■親子連れ、子どもほか ・キッチンカー ・手芸ブース ・人が集まるイベントが開催できる	ホワイエ	■親子、子ども、ご年配ほか ・ホワイエスペース ・ロビーコンサート ・ピアノ、フルートなんでも
		■学生 ・文化祭前に生徒が使える ・学校の音楽会		■親子・子ども・ご年配 ・能楽体験など		■学生 ・ある程度制限のある「本気で勉強に集中できる」学習スペース





1. 前回のふりかえり

Bグループ (テーマ:「施設の将来像と事業展開を深掘りしよう!」)

施設の将来像	使い方	■大イベントの場 ・音楽フェス、フジロックみたいにあちこち回れる ・お祭り、文化祭、フードコート、屋台、イベント ・クイズ大会、ファン交流会	■発表の場 ・音楽、美術、ダンス ・研修会の場 ・伝統文化の場	■学生が使いやすい学習の場 ・学生の勉強の場 ・学生が借りやすい値段 ・音楽の練習の場	■憩いの場 ・軽スポーツ ・食事 ・イベント	■交流の場 ・交流の場所 ・子どもと高齢者の交流の場所 ■災害時活用
事業展開	全体	■中高生が考えファミリーで参加 ・オリエンテーリング、謎解き ■踊り好き ・室内よさこい ■小学生、高校生 ・ダンス発表 ■誰でも ・サバイバル学習や体験 ・ラフな文化祭、別団体とコラボして発表 ・ファッションショーからホールでダンス	ホワイエ	■誰でも ・気軽に出入りできるストリートピアノ ・ロビーコンサート ■文化に親しむ人 ・毎日文化祭、展示 ■外国 ・異文化交流 ・食、歌、ダンス、文化	■高齢者 ・子ども食堂	駅周辺 ■県外も ・コスプレイヤーを呼び込む ■誰でも ・ウォークラリー ■子どもも大人も ・朗読 ・手話(歌) ・カルタ、百人一首対戦
	ホール	■誰でも ・ファッションショー ・コンサート ・カラオケ大会		■誰でも ・合唱、吹奏楽、発表会 ・歌のコンテスト ・落語	芝生 ■誰でも ・気軽に出入りできるストリートピアノ ・ティラノザウルスレース ■高齢者 ・子ども食堂 ■生ビールを飲む人 ・お祭りのイベント	

1. 前回のふりかえり

Cグループ (テーマ:「施設の将来像と事業展開を深掘りしよう!」)

施設の将来像	使い方 ■諏訪(市)の文化の中心 ・研修、練習、発表 ■交流の場 ・高校生が小中学生を楽しませる ■憩いの場 ・ロビーでお茶会	■研究の場 ・学生の学習 ■防災センター ・避難場所 ・前庭、駐車場の活用	■子どもたちの遊びの場所 ・庭 ■専門職の採用、育成 ・音響、照明、プロデューサー等 ・演劇、イベント、スタッフ育成	
事業展開	全体 ■誰でも ・若者自主運営のフェス、高校生による自主イベント ・歴史フェス、科学フェス、アニメフェス ・録音設備の完備 ・登録有形文化財を知るイベント（文化センター探検隊、近隣の建造物探検隊） ・防災ワークショップ（避難所の使い方講座、逃げ方講座、生き残り方講座、サバイバル術） ■小・中・高校生 ・今日は一日ものづくり！やってみる体験会 ■子どもから高齢者、障がい者 ・レクリエーション（風船、お手玉） ■親子、家族単位、自治体職員、小・中・高校生 ・避難所体験講座	ホール ■誰でも ・古典芸能 ・定例映画会・鑑賞会・深よみ講評会 ・歌謡ショー、落語、お笑い ・コンサート、ダンス、太鼓 ・アートチャレンジ（発表してみたい人→見て、聞いてみたい人） ・歌、素人発表会 ・ニムラ舞踏賞 ・PAを使用するコンサートの開催 ・私の旅自慢会 ■誰でも ・男のおもしろ倶楽部 ・音楽練習 ・子ども室の設置 ・音楽の練習 ・古典芸能、教養講座 ・地元歌手と一緒に歌う会 ・音楽資料室の設置 ・古典芸能	駅周辺 ホワイエ ■誰でも ・全国会議、国際会議 ・駅前までのエリアの探訪と発見を発表 ■誰でも ・ストリート琴の設置 ・ピアノマラソン ・喫茶室 ■高齢者 ・記憶力刺激 （復活）講座	■親子、地域住民 ・周辺地域の歴史的建造物めぐり ■上諏訪地区 ・街なみ歴史探訪会 ■高齢者 ・お茶会 芝生 ■誰でも ・ハロウィンパーティー ・マンホールトイレ体験

2. ワークショップ (WS) について

2-1. 全体像

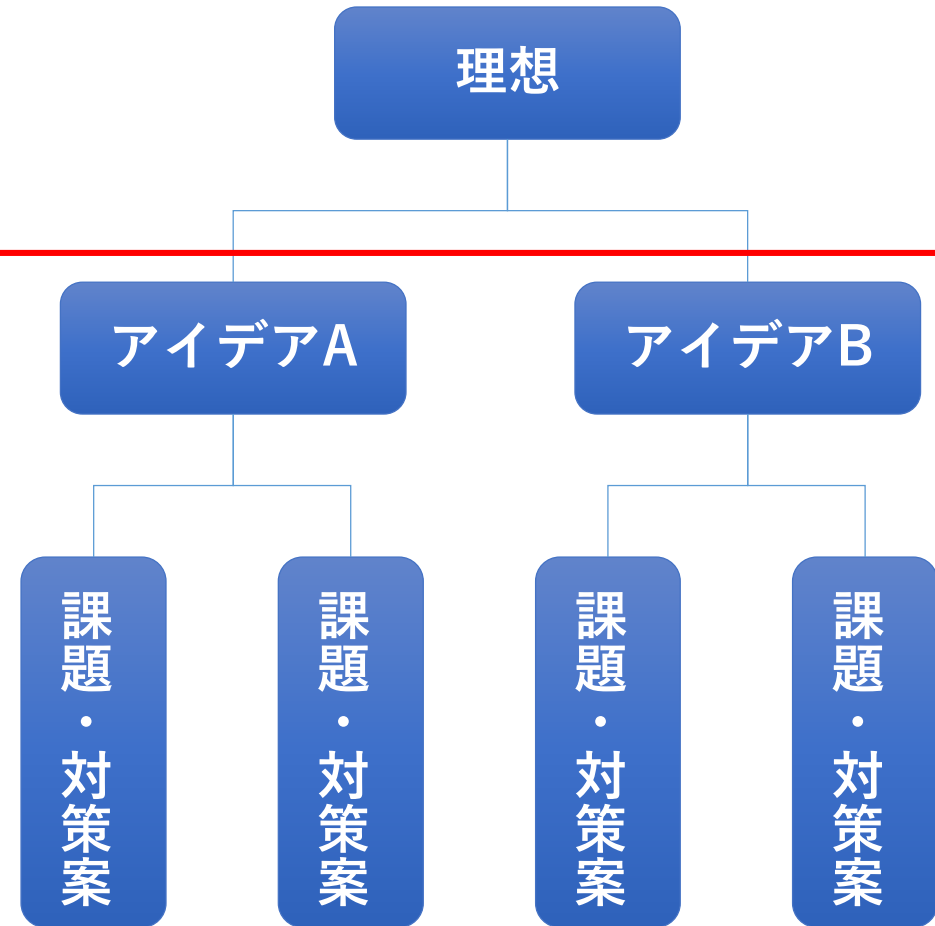
- ・ ありたい姿は
- ・ どうなったらいいか
- ・ 理想は何か

理想検討
チャンク・アップ

今回WS

- ・ どうやって実現するか
- ・ いつ誰が何をするか
- ・ 優先順位は何か
- ・ どんな行動が必要か
- ・ いくらかかるのか

チャンク・ダウン
課題検討



抽象

具体

図参考：白井経営コンサルティングより
<https://shirai-consulting.com/chunk-down-and-chunk-up/>

2-2. タイプ分け

タイプ分け

3つのタイプ

① 夢想家（ドリーマー）

→ 実現可能かどうかは関係なく、何の制限もない「夢を見る」思考

② 現実主義者（リアリスト）

→ 現実の課題や問題を捉え、実現可能な方法を探る「現実を見る」思考

今回WS

③ 批評家（クリティック）

→ 物事に対して客観的に分析し、全体をチェックする「問題を見る」思考

2-3. 今回のテーマ

テーマ

これまで委員会で出していただいたアイデアを参考に、

『ホワイエで開催できるイベントを企画し、実践しよう！』

■目的

- ①これまでワークショップで出していただいたアイデアを参考に、文化財を活用する上で重要となる「できることからやってみる」を実現する。
- ②リニューアル後の活用として多くのアイデアが出ていた文化センターのホワイエを会場とし、今年度中に開催できるイベントを企画・実践（施行）していただく。
- ③企画したイベントを実際に運営することで、リニューアル後の活用を検討する上でのヒントとしていただく。

2-3. 今回のテーマ

企画内容（例） ※赤文字は事務局で指定させていただく条件になります。

1. イベント名
2. 目的・概要
3. 詳細
 - ①時期 （令和7年2月下旬～3月中旬の土・日・祝日の1日）
 - ②時間 （9：00～21：00の間）
 - ③場所 （諏訪市文化センター ホワイエ）
 - ④対象
 - ⑤コンテンツ内容
 - ⑥その他開催に必要な事項

2-3. 今回のテーマ

企画内容（例） ※赤文字は事務局で指定させていただく条件になります。

- 4. 予算（本イベントで使用できる予算は原則ありませんが、最低限必要な費用の確保については、事務局で検討いたします）
- 5. 運営体制（主催：諏訪市文化センター運営検討委員会）
- 6. 周知方法
- 7. スケジュール

 あくまで企画内容の一例です。
委員のみなさんで必要だと思われる内容をお考えください！

2-4. 今回のルールとキーワード

ルール

- 前向きな議論をする ➡ 否定せず、楽しく、未来志向で！
- 全員が参加する ➡ 発言は手短に、割り込まず、よく聴く！
- 発想を転換する ➡ 「できない、難しい」を、
「こうすればできる」に切り替える！

キーワード

- 歴史的建造物の良さや魅力を引き出すような利活用を考える。
- 前回のWSからグルーピングの内容や視点を変えて考える。
- 5W1Hを意識しながら考える。
- 文化センターと周辺施設を関連付けるなど面的な視点で考える。

2-5. 今回の方法

方法

①3グループに分かれ、各部屋に移動する（別紙：グループ表参照）

②役割を決める

- ・ファシリテーター（司会）
- ・タイムキーパー
- ・書記
- ・発表者

③テーマに対するアイデアを出し合う

【目安35分】

※現場（ホワイエ）の確認も可能です。

④模造紙へのまとめ

【目安15分】

⑤第3集会室に戻り、各グループごと発表する

【3分×3グループ】

⑥意見交換

【目安10分】

WS
50分

発表
10分

意見交換
10分